

映像	内容
<p>タイトルVTR</p>	<p>書初めVTR</p> <p>田村： できました！ 「ふきた」じゃないよ「すいた」だよ！</p> <p>オープニングタイトル</p>
<p>スタジオ</p> <p>2S</p> <p>T 麒麟 田村裕</p> <p>T 藤井未莉佳</p>	<p>田村： あけましておめでとうございます！ お元気ですか！市民のみなさん。麒麟の田村裕です。</p> <p>藤井： 藤井未莉佳です。 今回は新年最初の放送ということで、なんと後藤市長が来てくださいました。 よろしく願います。</p> <p>市長 よろしく願います。</p> <p>田村 ついにスタジオ来よった！</p> <p>市長 来ましたよ。</p> <p>田村 来ましたね、ありがとうございます。</p> <p>藤井 おめでとうございます。</p> <p>市長： 本年も一年よろしく願います。 市民の皆様、去年はどんな年だったでしょうか。 いうまでもなく、災害が次々と襲ってきて大変な目に遭われたと思います。 いやなことは去年全部済んだ、今年は前向きでいい年だったと振り返れる様な 一年になれるように、安心安全をしっかりとお支えしていきたい、 そのように思っております。どうぞよろしく願います。</p>

田村：

健都もオープンしましたし、番組でもたくさん取り上げましたけども、そのへんどうでしょうか？

市長：

案外近くにおるときは気づきにくいんですけど、全国レベルの出来事ですので多分4～5年したら皆さん全員気付かれると思うんですよ。

田村：

あの、地べたの石を入れてるところはちょっと笑いましたよ。

藤井：

セシモニーでね。

田村：

だいたいあんな場面でしゃがまないの、しゃがんでる姿はこっけいでした。

市長：

あそこだけ踏まんといてくださいね。
分かって踏まんといてくださいね。

田村：

そうですね。市長が入れた石やって踏むのはなしで。

市長：

それは止めましょうね。

田村：

ただ、市長ですけど、僕からすればそもそもは後輩のお父さんですからね。だからジャルジャル後藤の結婚式でご挨拶されてて、「後藤のお父さん、おもしろいおっさんやなあ」「え？なんか市長になってるやん」という。

藤井

そうだったんですね。
お会いしたことはこの番組以前にも。

田村：

その結婚式でお会いしてて、
普通のおっさんやと思ってたら偉なってるんですよ。

市長

いやいや。

田村

ただ、一応この番組のMCをさせていただくことになったので
ご挨拶に行かなあかんやろということで、実は先日行ってきたんですよ。

藤井：

そうなんですか！

市長：

来ていただきました。

藤井

それで色々お話もされたんですか？

田村：

そうなんです。だからもう結構しゃべりやすいんですよ。
全然緊張してないんです。ごめんなさい。

市長

それでなんか「一人で市内ロケ行きますわ」って寂しそうになるんで
いやいや、一緒に行きましょうよって。
一緒なんでね、住んでる地域が。

田村：

そうなんですよ。僕の吹田に住んでる期間は丸々市長も住まれているので。

市長：

で、ブランクある部分を埋めさせてもらおうかなってのもありましたね。

田村：

あのねえ、なかなかいい感じのロケになってると思います。
ほんとに色々二人でやってきましたので見ていただきたいと思います。

藤井：

そのVTRがあるということなので、ご覧ください。

VTR

田村：

さあ、こちらが市長室ということで、後藤市長がおられるということなので
行ってみましょう。

(ノック) 失礼します。

市長(声のみ)

はい、どうぞ～

田村：

失礼します。

ども！ これはこれは。

市長

これはこれは、田村さんじゃないですか。

田村：

すいません、麒麟田村です。よろしくお願いします。

市長

お世話になってます。よろしくお願いします。

田村

このたびですね、ちょっと遅くなったんですが、
吹田市広報番組「お元気ですか！市民のみなさん」の
新MCに就任させていただきました。

市長

本当にうれしいです。

こんな自治体の広報番組ほかにあるんかなって思っていました。

田村

いやいや、そんなことないです。

市長、いろいろ気になるものがあるんで見てもいいですか？

市長

いいですよ。仕事関係ばかりですけど。

田村

ほんまですか？

これは何のお仕事関係なんでしょう。

私物じゃないですか？

市長

そうですね。

田村

これはなんですか？

市長

ずっとテニスをしてて、これは50年ほど前になりますね。
ジョン・マッケンローが使ってたラケットです。

田村

まじっすか！ じゃあ物として値打ちあったりするんですか？

市長

めっちゃめっちゃあります。

田村

売れば高いとか？

市長

売りませんけどね。

田村

いくらぐらいの？

市長

2500円ぐらいで売れるんじゃないですか？

田村

安いなあ、激安や。
ほなもうええわこれは。

これは確かに仕事に関してそうなの、なんかマジメな感じの。
これはなんですか？

市長

もともと水道で仕事してたんです。

田村

水道局で働いてはったんですか？

市長

そうです。
それで、国際学会で発表しろって言われて「ええ～！」って言って
苦し紛れに作ったものです。

田村

あ、これ市長がつくったんですか？
当時の学会で発表するために。
へえ～！すごい！

市長

若いでしょ？

田村

え？これ市長？ めっちゃ若い！
髪の色こそ違うけど、形が全く一緒や！
デザイン全く一緒！

まあ、これはね、仕事の匂いしますわ。
問題はこっちですよ。

市長

これはもっと仕事ですよ。

田村

え？ こんな番号の選手いるんですか？

(市長、自分を指さす)

田村

あ、5(ご)10(とう)。

市長

みなまで言わすな。

田村

これは失敬しました。

市長

スタジアムではそこそこ有名ですよ。
スタジアム行きました？

田村

まだ行ってないですねえ。

市長

そんな人いてるんですか？

え？MCですよ、吹田の広報番組の。

田村

すいません。

市長

今、はっきり言いましたよね「行ってない」と。

田村

行ってないですね。

このテーブルで普段お仕事をされているということで、
ちょっと市長の椅子に座ってもいいですか？

市長

どうぞどうぞ。

田村

やっぱ座ってみたいですねえ。

じゃあ、失礼します！

(座って) おお～！

市長

似合わんなあ。

田村

やめい！ やめなさい。

市長

似合わんなあ。

田村

いや、似合うはず！

(「ホームレス中学生」発見)

これはほんま、わざと置いたでしょ！

市長

なんでこんなところにあるんや？

田村

やかましい！
明らかに置いたでしょ。

読んだ？

市長

読みましたよ。

田村

ほんまか？
怪しいなあ。
絶対読んでへんわ。

市長

工藤さん。

田村

おお～！すごい！

市長

読んでるでしょ？

田村

読んでる、読んでる。

市長

昨日夜中二時までかかった。

田村

きのうかい！
当時読んどいてくださいよ。当時。

じゃあ市長、この後僕ロケがありまして、吹田の街をぶらぶらしてきますので。
しかもね、今日山田行くんですよ。

市長

付いていってもいいですか？

田村

まじっすか！ うれしい！
じゃあ一緒に山田行きましょう。
よろしくお願いします。

(山田駅前)

田村

さあ、山田駅にやってきましたが、これは本当に山田駅ですか？
私の記憶とは明らかに違うんですけど。

市長

ここ、いつ以来ですか？

田村

山田駅ですか？
ほんまにね、中学生ぶりぐらいだと思うんですよね。
あと一回だけ、ロザンの宇治原さんと一緒にエキスポ行ったこと
あるんですよ。
「地元ですから僕案内しますわ」って言って、裏の方行こうとしたら、
ちょうど駅周辺が工事中で通れるところも通れなかったりして
「お前地元のこと何もわかってへんやんけ」って言われて
それ以来ですね。

市長

10年で一気に変わりましたよね。
その前からあるとしたら、駅だけちゃいますか？

田村

そうですね。

市長

あとは全部変わりました。

田村

この建物はなんですか？

市長

これは「夢つながり未来館」って言って通称「ゆいぴあ」って言います。
青少年とか子育てとかをサポートする、色んな機能が入ってます。

田村
青少年活動サポートプラザ？

市長
そうですね。
で、この人たちは奥に子育て支援センターがあって
そこから出てきた人たちですね。

女性①
同じ中学校です。

田村
ああ！どうもどうも！

女性②
私三次団地です。

田村
ああ～一緒や！

女性①
私、昔一次団地です。

田村
お～、それは近い近い！

みなさん、この方がどなたかわかりますか？

グループ
市長です。

田村
みなさん市長って分かってる。
すばらしい！ さすが。

女性①
いつもお世話になってます。

市長
ご利用いただきありがとうございます。
不足な点があれば何でも言っていただいて。

田村

今なら直接苦情言えますよ！

(伊射奈岐神社)

田村

さあ、僕が来たかったところ。
こちら、伊射奈岐神社でございます。

市長

ああ、ここでしたか。

田村

そう、当時の思い出もたくさん。
この山田川を渡ってね、色んな思いを馳せてるところなんですよ。

市長

なるほど。
神社って、駅前と違って変わらなくていいですよ。

田村

そうですね。雰囲気と一緒にすもんね。

市長

昭和のまんまですよね。
やっぱ一段一段踏みしめて、だんだん本殿が見えてくる・・・
(走りだす)

田村

何？ 何？ ちょっと！ なんて走り出すの！？
速っ！ 速っ！ なんやねん急に。
急にレース始まったし。

市長

いやいや、抜かれるやろうなって思ってたんですよ。

田村

いやいやめっちゃ速いから！ 追いつかないですよ。
あんなスタートダッシュずるい。

市長

もう一回行きましようか？

田村

いやいや、どんなけ元気やねん。

なんかいいなあ～。子供の時に来てた神社に大人になってから来るって。
なんかありがたみが全然違う。 感動するわ。

やっぱりね、ここに帰ってくると懐かしい気持ちになるんですよ。
子供のころの遊び場だったので、やっぱりそれを思い出すとね。
こんなものをご用意したんですよ。

市長

何を持ってるんですか？

田村

やっぱり正月ですから、市長と羽子板で遊びたいなと。

市長

・・・羽子板で？

田村

階段を急に走り出す童心をお持ちの市長ですから
「これぐらい付き合ってもらわんと」ということで
ちょっと付き合ってもらえますか？

市長

しゃーないですね。

田村

おお！ じゃあ一緒にやりましょう！

(二人ともジャージ着用)

田村

さ、着替えました。

市長

何着替えさせてるんですか。
こんなん体育の時以来ですね。

田村

ですよね。お似合いですよ、なかなか。

市長

いやいや、そのままお返ししますわ。

田村

もちろん、羽子板ですから、負けたらこちら（筆）用意していますんで。

市長

この後、仕事あるんですよ。 そんなのお構いなしで？

田村

関係ないですよ。

そんなの関係あれへんがな、ロケで来てるんやから。

市長

きびしいなあ。

それなら負けるわけにはいかないですね！

田村

そうですよ。負けなければいいだけの話ですから。

市長

スマッシュとかありますか？

田村

もちろんもちろん。全然やってください。

市長

わかりました。

田村

出来るもんならやってください。

じゃあ、先攻後攻じゃんけんしましょか。

最初は・・・

市長

じゃんけん・・・

田村 じゃんけん・・・ 市長 最初は・・・

田村
え？

市長
じゃんけんほい！

田村
（勝って）よっしゃ～ コスいことするからや。

市長
粘ったけどなあ。

田村
じゃあ市長行きますよ！ 準備はいいですか？

市長
おっけーです！

田村
ラリー続けましょうね。 いきますよ～！
（スカす）

市長
今のはボケ？

田村
今のはガチです。ガチでミスりました。
いきます～！

（一回戦 田村の負け）

田村
最悪やあ。でも言い出しっぺやから拒否られへん。

市長
いきますよ。

田村
はい。

市長

バランスが大事やから。・・・ええ感じやわ。
ええ感じになりました。

田村

最悪や～。ひげ書かれた。

市長

男前や。ジョニーデップみたい。

田村

ジョニーデップはこっち（あごひげ）でしょ。
あんまこっち（口ひげ）のイメージ無いでしょ。

いきまーす！

（2回戦 市長の負け）

市長

全然飛んでけーへんやん。

田村

最初はかっこよくいきましょか。

市長

何これ？ 中国系？

田村

中国系ですね。 歴史上の人物みたいですよ。
かっこいいかっこいい！

（対決シーンダイジェスト）

田村

さあ、これで最後ですから。
これ負けたほうが本当の負けとしましょう。

市長

はい。行きますよ。 もうわかってきた。

田村

俺もわかってきましたよ。

市長

行きますよ～！

(最終決戦 市長の負け)

田村

気持ちいい～！

さあ、どうしようかな？

これで、口を開けてもらったら「吹田」になるっていう。

市長：

ああ、いいですねえ。

これは使えるねえ。明日から。

市のホームページにドーン！とトップにしましょう。

田村

ノリ良すぎるわ！

(まきふん)

田村

市長、もう一か所行きたいところがありますんで、

この衣装のまんまで行きましょう。

顔だけは取りましたけどね。

なんとなくこの場所で察してると思いますけどね。

市長

この幼稚園、山田敬愛幼稚園、うちの子供3人ともここです。

芸人もここで育ちました。

田村

おお～。

この通りも懐かしいなあ。

田村：

さあ、来ました！

そりゃそうですね。

「伊射奈岐神社」来たらそりゃあ「まきふん」行かなあかんでしょ！

市長

どこで寝てたんですか？

田村

僕が寝てた場所ですか？

僕が寝てたのは、このまきふんの中で一番平坦なこの裏なんですよ。

中は滑り台でほかは急なんですけど、ここだけ割と平坦でここで寝てました。

市長

ああ、ここなんですネ。

田村

良ければ「僕の寝床」に・・・

市長

僕の寝床？ 僕の寝床ねえ ちょっと行ってみましょか。

田村

おお～、これは貴重な映像撮れますよ。

市長

なかなかこれ行きにくいですね。

田村

真ん中は急なコースですからね。

ああ～、出てきた出てきた。

市長

これはなかなか・・・ この寝床行きにくいわ。

田村

でも市長若いですね！

市長

この間がちょっとフラットですね。

田村

そうですね。 このフラットを使って、しかも周りから死角になると。

市長

死角になること、証明しましょか。

田村

いいっすか？ 寝たらどんな感じになるのか。

(寝て) ハイ、誰もいない。

市長

あ～、具合ええわ。

田村

具合いいっすか？

市長

具合ええわ。

田村

そうですか。

夏場最初ね、ひんやりして気持ちよかったんですけど、
体めっちゃ痛くなるんですよ。

市長

痛いでしょこれ。

田村

カッチコチなんで。

市長

で、ここで寝てた人が、今やお笑いの頂点に行くわけですね。

(一番上まで登って) ここまで行きはったわけや。

田村

いやいや、行ってない。

俺全然お笑いの頂点行ってないんすよ。

市長

緊張するわ～。

田村

いやいや、今さら？
市長いかがでしたか？ 僕の家は？

市長

あのね、こんな近くに住んでるのに、ご本人に案内してもらおうと違いますね。
リアルでした。

田村

確かに30何年見てるのに。

市長

あ～、ここか～！って思って。

今度はね、ちょっと田村さんに付いてきてほしいところあるんですよ。

田村

僕が逆についていく？ どこ行くんでしょうか。

市長

それは言えませんがね。楽しみにしてください。

田村

わかりました。じゃあ行きましょか。お願いします。

(西山田中学校)

市長

はい、到着しました。

田村

まさかの！

市長

まさかの母校！

田村

西山田中学校じゃないですか！
何するんですか！こんなところ来て。

市長

いやいややっぱりね、母校には顔出しておかな帰れんでしょ。

田村

まあ、確かに。

挨拶はさせていただきたいですけども。

市長

それで、校長先生からね、在校生に対して
OBからメッセージが欲しいなって聞いてて、
そりゃ田村さんに登場してもらわなあかんやろということで
やってきました。

田村

なるほど～、わかりました。

なんか緊張してきましたけど行きましょか。

(体育館)

市長

どんな状態になってるかわかってないんですよ。

田村

全校生徒いる状態ですか？

市長

ちょっとチラッと見てもらっていいですか？

田村

むちゃくちゃ生徒いますよ！

市長

えらいことです。想定外でどないなるんかなって思ってるんですけど
行ってきます。

(市長入場)

市長

きょうは、生徒総会の中で卒業生からメッセージを届けてほしいと
校長先生に頼まれまして。

スタッフ

いよいよですね。

田村

そうですね、ちょっと謎の緊張感はありますが
思い出とかいろんなこと喋ってくれて言われたんですけど
マジで何も思い出せない・・・
行ってきます。

市長

はい、卒業生です！ ボール持ってます！
麒麟の田村さんに来てもらいました。

田村

おはようございます！
西山田中学校の卒業生、麒麟の田村です。よろしくお願いします。
(拍手)

市長

中学校の時、マジメに来てましたか？

田村

学校にさえ来てしまえばマジメでしたけど、
ちょっと遅刻とかしてたかもしれないですね。当時は。

市長

遅刻あかんねえ。 社会人になってからも遅刻・・・

後藤（淳平）

すいません！ 遅刻してしまいました！

市長

何してんねん！

後藤

すいません！

田村：

おい！ ジャルジャルの後藤やないか！
ちょっと待って！遅刻してきて俺より人気あるやないか！
どないなっとんねん、これ。

後藤：

すいません、遅刻してきました。ジャルジャルの後藤です。
おはようございます。

中学校卒業以来ここに来たんですけど、20年ぶりぐらい。
よく覚えているのは、担任の先生がおでこの広い先生だったんですけど、
授業中、先生に気づかれずにおでこにレーザーポインターを当てるとい
うイタズラを。

田村

中学生やなあ。

後藤

ここに赤い点がありながらずっと授業してるみたいなの。
それを全員で楽しんで。中学生ですよ。

田村

ぼくは授業中よく寝てたんですよ。
これも先生的に嫌な話で止めろよって思うかもしれませんが、
どうせ寝る以上は快適に寝たいと思うタイプなので、
自分のベストの寝方を探してて、
教室の後ろの荷物入れあるじゃないですか。
あれの一番上の段に頭を突っ込んで寝るのが最高やったんですよ。

市長

職業体験ってわかりますか？
それで吹田市役所に来てもらった二人から意見を貰ってます。
一人目行きますね。
2年2組、白濱颯太くん。
後藤親子の性格は似ていますか？市長の方は明るくて、息子の方は静かっぼい

後藤

息子の方・・・ 息子の方って。

あながち間違っていないです。
ただ、（市長は）明るいだけ。
心に響くおもしろいことを言うのは、僕の方なんです。

市長

次ね、2年2組。ディアス誠君。

田村

ディアス？ なに？ あだ名？

市長

ではメッセージ行きますね。

「お元気ですか！市民のみなさん MCの座」、今 田村さんがやっていますが
「田村さんからいつか僕が奪い取ります！」

田村

おお～！

市長

ちょっと前に出てきてください。

田村

おい、なんや～！ 俺からMCを奪うって。 どういうことや！

ディアス

チョロいなって思って。

田村

チョロいって何や！

上等やないか。 お前何部や！？

ディアス

バスケット部です。

田村

まじで！ バスケット部の奴が俺から奪おうとしてるやんけ！

後藤

絵面はディアス君の方がいいかも。

田村

やめろお前！ おっしゃそしたら対決や！ バスケットで！

ここでフリースロー対決やって、お前が勝ったら来週からやれ！

後藤

まじで！

えらいことが起きましたよ。

フリースロー負けたら、田村さん番組辞めます！

でも失うもの無いからディアス君は。田村さんはバリバリ失うから。

(ディアス一本目 失敗)

後藤

一本目外れました。

田村

ホンマにヤバイ、仕事減ったらいやや。

(田村 一本目失敗)

市長

さあ、二投目、プレッシャーなくなりました。

後藤

皆さんディアス君の応援やと思いますけど。

(ディアス2本目失敗)

(田村 2本目失敗)

後藤

さあ、ディアス君も上着を脱ぎました。

市長

さあ本気なっただで。

後藤

これ、決めたらだいぶ有利よ。

(ディアスの真後ろに立つ田村)

市長

だれ？プレッシャー与えてるの。

後藤

入れたらかなり有利です。落ち着いて。

(ディアス3本目 失敗)

市長

ああ～、惜しいなあ。

後藤

これはなかなかプレッシャーですね。

田村

そんな三本連続外すわけない。

後藤

ここで決めれば、田村さんの勝ち。

(田村三本目 成功)

決まった～！

ディアス

やっぱり本物は違うなって。

市長

バスケの本物ちゃうからな。

田村

お元気ですか！市民のみなさんのMCの座は渡さんからな！

また、何年後かに挑んできなさい。

市長

楽しい時間でしたけど、せっかく卒業生として来て、
今日の生徒さんたちにメッセージを残して行って頂きたいなと。

後藤

そうですね。この歳になって中学校の思い出も鮮明に残ってますので、
楽しかった思い出もそうでない思い出も。

でも、本気で取り組むことによっていい思い出になると。

どんな思い出も将来的にはいい思い出になると思いますので、
本気で中学校生活を楽しんでもらえたらなと思います。

田村

勉強が皆さんしんどいと思うんですよ。
興味なかったり、何でこんなことせなあかんのって思ってると思うんですよ。
僕全然勉強やってなかったんですよ。
で、大人になって、友達と喋ったりとか相方と喋ったりとかして、
凄く知識の差があって、すごく恥をかいてるんですよ。
全国みんながある程度同じことをやってて、
自分がそれをできてないって事に、恥ずかしい思いをしています。
だから、興味を持って勉強して身につけておけば
大人になった時に「こいつ学生時代にちゃんとやってたんや」って事で
周りの人間から評価を受けやすい、得をしやすいので
遊びも勉強も楽しむのが大事だなと思っておりますので、
いい中学三年間を過ごしてください。 お願いします。

市長

はい、ありがとうございました。

(体育館外)

市長

生徒総会に突入しました。
お二人の母校ですけど、どうですか？感想を。

田村

そうですね。こういうのに今まで何度か行ったことあるんですけど、
だいたいあんまウケないんですよ。
なんでなんやろなっていう…

後藤

僕と田村さん、舞台とかの経験長いから同じ認識やと思うんですけど、
うっすら滑ってましたね。

市長

二人はね、テレビに出て有名やけど、僕出るときに僕が一番緊張した。

田村

え？なんで？

市長

だって「シーン」ってしてたから・・・

後藤

「シーン」ってするよ。そりゃ市長が出てきたら。
市長が出てきて「うわあ～！」ってならへん。

田村

そんな市長見たことない。

市長

ほんまにね、こっちも楽しい一日でしたね。
忙しい中、ありがとうございました。

3人

ありがとうございました。

映像	内容
スタジオ	<p>藤井： まさかの、ジャルジャル後藤さんも登場しましたね。</p> <p>市長 いや～、登場しましたね。</p> <p>田村 コントで学生服着るから、一切違和感ないっていう。 後ろから入るんですけど、生徒のみんなも制服が似合いすぎてから 「ホンマに生徒が遅れてきたんちゃうか」って、 「こんなやつおったっけ？」ってなって 「なんか見たことある」「ジャルジャル後藤やないかい！」ってなって ちょっと微妙なリアクションでしたもんね。 うわ～！ってなるのが遅いっていう。</p> <p>市長： 「最後まで気付かれんかったらどうしよう」って 出る前不安がってましたもんね。</p> <p>田村 だから「田村さん、早めに言ってくださいね」って言ってたもん。</p> <p>藤井： そうだったんですね。 体育館では田村さん、ディアス君との勝負で、MCの座賭けてましたよね。 ちょっとビックリして、負けたらどうするつもりだったんですか。</p> <p>田村： 負けたら今のところ、ここにディアスが。</p> <p>市長 ディアス君、男前でしょ。</p> <p>藤井： ええ、爽やかな。</p> <p>市長： 彼言ってましたよ。藤井さん美人やなって。 で、絵面的に僕との方がええやろって。それは言うてなかったけど。</p>

田村：

そこまでは言ってない？

市長：

そこまでは言ってない。

田村：

でもディアスが座るほうが絵にはなりますね。

藤井：

ディアス君ありがとうございます。

吹田市の中学生、素敵ですね。

神社で羽子板の勝負してましたよね。

（モニターに「吹田」顔の市長）これ！

市長：

誰ですか？ これ。

藤井：

市長ご自身でございます。

田村

やっぱり市長がおでこに「市」って書いてるの笑けますよ。

藤井：

書いたの田村さんですけどね。

田村：

市長普段こんなジャージ着ないでしょ。

偉いさんやから、普通は嫌がるじゃないですか。

めちゃくちゃ気に入ったみたいで。

実はあの日、市長忙しいから、ロケ終わりで会議2本入ってたんですって。

気に入りすぎて、緑のジャージで会議出たらしいですよ。

藤井：

え？マジメな会議ですよ。

市長：

もちろんマジメですよ。

田村：

いや、周りが困るから！

市長

一切笑顔無しでこのままで行って。

藤井

この名札も付いたままですか？

市長

そうそう。

田村：

イジっていい空気出さずに？

市長

そうそう、イジれるものならイジってみろって感じで。

田村

いやいや、何の挑戦状やねん。

藤井：

でも二人ともお似合いですよ。

市長：

似合ってない。

似合ってるって言われても嬉しくないですよ。

田村

嬉しくないですけど、結構似合ってますよ。

市長

そう？

田村

楽しい口ケでございました。ありがとうございました。

ありがとうございました。

市長：

ありがとうございました。

藤井：

最後に市長、今年はどんな年にしたいとかありますか？

市長

そうですね。最初に申し上げましたけど
去年災害が続いて、皆さん心配やったと思うんですよ。
被害も受けましたし。

今年は、去年全部終わったなど。安心して暮らせるようになったなど、
市も色々安全面工夫してくれてるなどというのが実感していただけるような、
目に見える形でお支えをしたいなと思っています。

また、足らんとことを仰っていただければ、
ご心配なところなど、対応させていただきます。

田村：

今後の吹田に皆さん期待してください。
それではまた次回お会いしましょう。さようなら！

藤井・市長

さようなら。

藤井ナレーション

吹田市広報番組「お元気ですか！市民のみなさん」
次回の更新日は1月16日です。
放送内容をご覧の通りです。
次回もぜひご覧ください。

ナレーション

現在番組ではアンケートを実施中。
お答えいただいた皆様の中から抽選で
田村さんとジャルジャル後藤さんのサイン色紙をプレゼント！
詳しくは広報誌、またはホームページをご覧ください、
お待ちしております！